

# プレスリリース



## 国連ユニタール南スーダン研修ジュバにて開催

国連訓練調査研究所（国連ユニタール）と在南スーダン日本国大使館は、5か月間にわたる南スーダン能力強化プログラムを開始いたしました。本プログラムはプロジェクト・マネジメント及びリーダーシップ研修に特化した内容となっており、2015年11月23日 - 27日の日程で南スーダンの首都ジュバにおいて開催された最初のワークショップには、政府機関及び市民団体から20人の南スーダン人（うち8人が女性）が厳しい選定プロセスを経て参加しました。

11月24日、バルナバ・マリアル・ベンジャミン外務・国際協力大臣、内務省 Alier Deng Ruai 次官、在南スーダン日本国大使館木屋大使、そして国連開発計画（UNDP）南スーダン事務所 Balazs Horvath 所長の同席のもと、当プログラムの開会式が行われました。国連ユニタール広島事務所の隈元所長は、国連ユニタールの活動内容や概要を説明し「このワークショップの開始とともに、研修生たちには新しい学びの旅が始まります。この場にお集まりいただいた関係者の方々と共に、南スーダンの人々のためにこの研修が実施できることをとても光栄に思います。国連ユニタール広島事務所は、世界で最初に原子爆弾が投下され、その後短期間で復興を遂げた広島の地に事務所を構えています。広島が辿ってきた復興の過程や経験をこのワークショップで共有することにより、南スーダンの国づくりに必要な人材の育成を図るとともに、国民の方々に希望がもたらされることを期待します。」と述べました。

木屋大使は、これから社会制度を作り上げていこうという強い志を持った南スーダンという新しい国において、このような研修プログラムは非常に重要であり「このプログラムは、国連ユニタ

ール広島事務所が目的としてきた重要な変革を起こす人材が育つプログラムになると信じています。今回参加した研修生が、今後南スーダンの平和な国家づくりを担っていくためのスキルを取得し、南スーダンに希望をもたらすことを期待します。」とコメントされました。

バルナバ・マリアル・ベンジャミン外務・国際協力大臣は研修プログラムの幅広さと奥深さについて賞賛し、女性の参加者が8名選定されたことについてジェンダー配慮が行き届いており「今回のワークショップでは南スーダンの現代社会における課題をテーマにプロジェクトを計画し、研修終了後に行動計画を提出してもらうことになっています。研修中に学んだスキルを様々な機関から選ばれた参加者が各機関に戻り共有し変革をもたらす努力をすることを期待します。」とコメントされました。

今回のワークショップで研修生たちは包括的な質的データ分析手法を理解し、組織のニーズアセスメントや行動計画の作り方を学ぶことができました。研修生たちは南スーダンの現在社会における課題をテーマに各自のプロジェクト計画案を立てました。

ワークショップはまた、異なるバックグラウンドや機関からの講師と参加者に、共に作業し、ネットワークを構築する初めての機会を提供しました。南スーダンのメディア開発組合からの研修生であるレヘマ・シアマ・グワ氏は、「南スーダンという私たちの愛する祖国の利益のために、国内の異なる立場の人々の中での協力を促進することができる」ことから、今回の研修をととてもワクワクしていると語りました。首相府からの研修生であるエマニュエル・アユメ・ベンジャミン氏もまた、「より良い南スーダンの構築に前向きな変化と援助をもたらすため、私たちのエネルギーと能力を捧げ、このプログラムを活用する」ことにとっても意欲を示しています。

## プログラムについて

国連ユニタールは、日本政府からの資金援助を受けながら、世界で最も新しい国の中から選ばれた公務員や市民社会の代表者のプロジェクト開発能力や知識、またそれに対する姿勢を育むため、この独自の5ヶ月間に及ぶ長期研修プログラムを構築しました。

このプログラムは、いくつかの学習方法論が組み合わさっていることを特徴としており、3つのワークショップから構成されています。

各ワークショップはトレーニングモジュールと参加者主導のプロジェクトによって関連づけられています。ワークショップⅡは2016年1月中旬に、東京と広島で開催される予定です。

また、このプログラムは、外務省と国際協力省を中心に労働省、公共サービス省、人的資本開発省などの南スーダン共和国政府からの協力支援も受けています。

## 国連ユニタールについて

国連訓練調査研究所（UNITAR）は、教育訓練を行う国連の機関であり、世界の様々な地域で活動しています。私たちは、個人や政府・組織が直面する様々な課題を知識や学習を通して効果的に克服していけるように、人材育成・訓練を実施しています。国連ユニタール広島事務所は、紛争後の復興と世界平和の推進を使命のひとつとし、アフガニスタンやイラクなど紛争を経験し平和構築を目指す国の人々に対する研修を計画・実施しています。

-以上-

プログラムの詳細については、以下までご連絡ください。

国連ユニタール広島事務所

島津 準子

Eメール : [junko.shimazu@unitar.org](mailto:junko.shimazu@unitar.org)

電話番号 : +81-082-511-2424